

待機児童解消に向けて繰り返し要求！

4年間で5回にわたり一般質問で保育園の待機児童問題を取り上げ、市の姿勢をただしました。子育てママたちの声をとりあげ、待機児童解消を強く迫り、認可保育所の増設に道を開きました。

エアコン設置はデーターも示して実現！

2017年9月の一般質問で小中学校へのエアコン設置を迫り、市民の要望や意見書提出の運動とタグを組んで、翌年8月に小中学校の普通教室へのエアコン設置をいち早く決定させました。

希望する人全員が入れる学童保育を

コロナの影響で突然一日保育となった学童保育所。そのすべてを訪問・聞き取りして、要望をとりまとめ、保護者の運動とあわせ待機児童を出さないための増設を後押ししました。

コロナ対応の提案を具体的に

コロナ危機の中、共産党としての質問や要望を届け、必要な対策を迫り、迅速な対応を促してきました。窓口の設置、総合計画の見直し、市の単独助成制度の創設を後押ししました(休業要請への補償、掛川ささえあい応援券事業、PCR検査場の設置など)。

弱者にやさしい市役所へと交渉

生活保護のしおりの改定、就学援助制度の利用しやすい告知など運用を迫り、支援へのつなぎのお手伝いをしました。

地元の中小企業を大切に

中小企業振興条例の制定とその計画作りへの小規模業者の参加を促し、住宅リフォーム助成制度の拡充など、地域でお金が循環する施策を求めました。

浜岡原発に対し しっかりチェック



実効性ある浜岡原発の広域避難計画、ヨウ素剤配布などを迫り、原発再働に賛成しないことを市長に繰り返し確認してきました。

環境破壊につながらない 再生可能エネルギーの導入を

太陽光発電のガイドライン制定やメガ風力発電計画アセスへの適切な意見書の提出を促しました。

命を守る防災対策を万全に

地震・津波への備え、豪雨による河川氾濫や土砂災害への備えを提言してきました。

みなさんと力を合わせ 全力で行動してきました

発言する



一般質問で必ず発言

年4回の市議会の定例会では必ず質問してきました。(15回中15回) 納得いくまで勉強して毎回積極的に提案。質問したテーマは4年間で30項目以上にのぼります。

【子どもの貧困対策、住民参加のまちづくり推進、有害鳥獣対策、駅周辺の草刈り、学校再編問題、ペットとの共生、学校給食の食物アレルギー対策、通学路の安全確保、平和学習、学校図書館の充実、救急車不搬送問題など】

※質問・回答の概要は私のHPで公開中

民主的に議論できる市議会を

文教厚生委員会、議会だより編集委員会所属。会議ではしっかり話を聞いたうえで納得いくまで質問。なんでも賛成ではなく、必要な反対意見は積極的に出しました。

知らせる

「しほこ通信」を毎週発行

議会を知ってほしいとの思いで、ほぼ毎週発行した「しほこ通信」は4年間で177号(1月末で)に。

※「しほこ通信」は私のHPで公開中

議会のあとは議会報告を発行

年4回の市議会・定例会の後は、必ず「市議会日本共産党だより」を発行して、全戸配布し、一般質問や提案議案の内容・賛否などをお知らせしました(4年間で15号発行)。



毎週掛川駅頭で宣伝行動

駅頭宣伝も毎週水曜日(第3週のみ月曜日)に欠かさず実施し、市政報告などをしてきました。

参加する



全地区集會に積極的に参加

17~18年は30以上あるまちづくり協議会に可能な限り参加してきました。

19年は全中学校区をまわり、20年はリモート参加で聞き取りをしました。市民から出された意見を活動の根幹にしています。

= 経歴 profile =

- 1959年掛川市塩町生まれ(61才)
- 第一小、掛東中、掛西高、広島大総合科学部卒
- 神奈川で小学校教諭7年→保育園勤務→学童保育指導員20年など30年余を子どもたちとともに歩む
- 掛川市議1期
- 好きなこと 織物や染め物等手作りすること 自然の中で過ごすこと
- 家族 夫、猫2匹(息子3人は県外在住)